

「キロテリウム」という学名がついている足跡化石。親指みたいなのは小指のあと。反対に親指のあととは小さくて細いですね



ある年、スーパーには100種類の「お菓子」！
 次の年、スーパーには5種類の「お菓子」！
 エーっ。そんな！
 約2億5千万年前。地球上の生物にそんなことが起こりました。
 生物の種類の90%以上が絶滅したのです。すごいピンチ！
 これが「古い生物の時代」で

ある「古生代」の終わりでした。
 で、「中生代の三畳紀」がはじまりました。世界の激変直後。それはもう、「戦国時代」そのものでした。いろんな生物が次々とあらわれては偉そうな顔をするのですが、すぐ滅びてしまいます。ドラマにするならばこんなに面白い時代はありません。

そんな時代のある時期に王様だった動物の足跡が写真①です。まるでお相撲さんの「一手形」？でも親指みたいに見えるのは小指なんです。この足跡は「キロテリウム」とよばれます。でも、だれの足跡かわかりませんでした。最近、写真②のような動物だったであろうということがわかってきました。顔を見ると恐竜みたいですが、ワニ

地球の戦国時代「中生代の三畳紀」

岡山理科大学教授・石垣忍



恐竜調査隊が行く

まめ豆 ちしき

キロテリウム（足跡の名前）は約200年前から研究されてきました。実は恐竜研究の始まりもそのころです。ちなみにキロテリウム（骨化石の名前）という学名のついたサイの化石があります。カタカナ書きは同じですが、アルファベットは違います。よく間違われるんですよ。

大河ドラマにしたら面白い



さて、12月。来年の大河ドラマも決まりましたね。来年は戦国時代のドラマです。そのうちだれか「戦国中生代」第一章「三畳紀」なんて大河ドラマを作らないかなあ？脚本なら私が書きますよ。

キロテリウムをつけた動物の復元。後ろの壁はキロテリウムの足跡複製（ドイツ南部、ヒルトブルクハウゼン）